

# 高度介護業務情報化支援システム

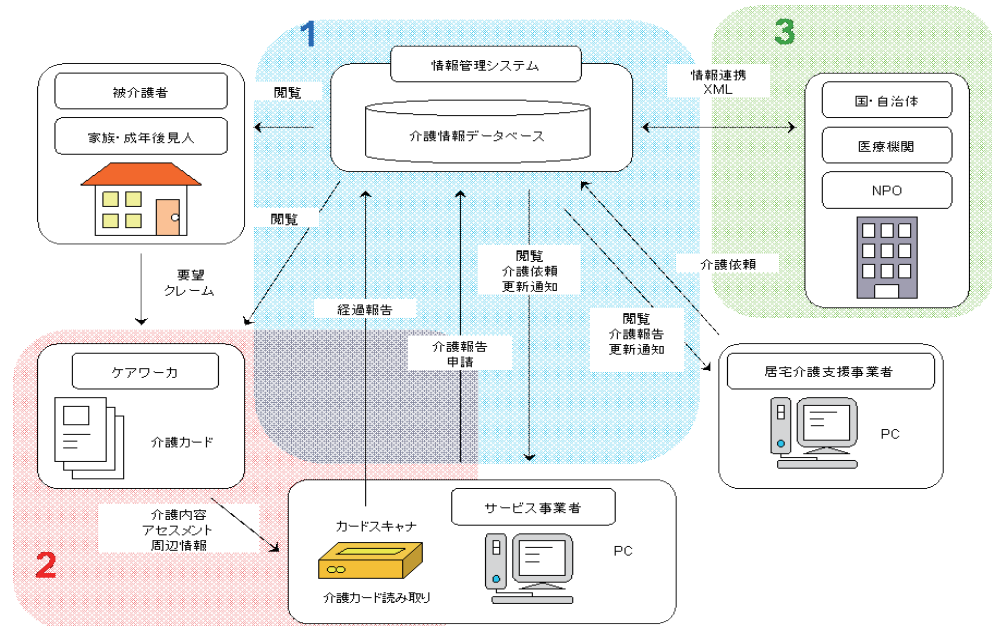
名古屋工業大学 岩田彰研究室 コンテンツセキュリティグループ

## 研究の目的

介護業務改善のために高度介護業務情報化支援システムを開発し、在宅介護サービスの質の維持、向上を目指します。

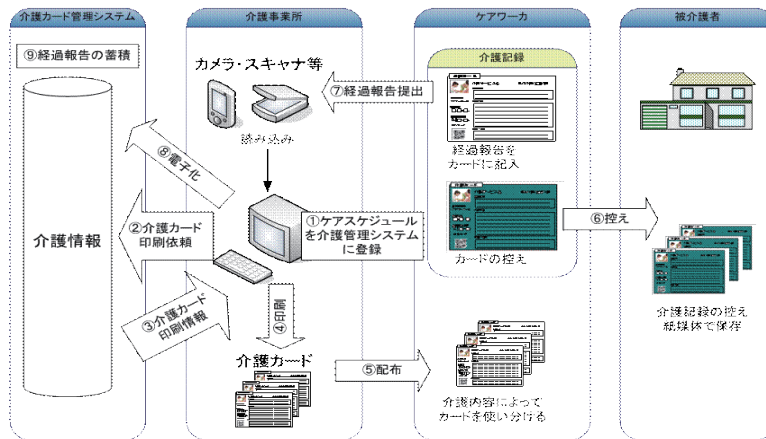
### 1. 介護情報管理システム

介護情報をデータベース化し、電子化することによって一元管理することを目指します。これにより、介護情報の情報の合理化を図ることができます。また、介護事業者間の情報伝達が容易となります。



### 2. 介護カード管理システムの開発

ケアワーカーが被介護者に対して介護した記録をつける経過報告書を介護カードとし、作成された介護カードの内容をカードスキャナなどで読み取り、電子化することを目指します。ケアワーカーは今まで通り紙媒体の介護カードを使用できるので、情報機器に不慣れな人であっても、簡単に利用することができます。



## 今後の展開

### 3. 介護事業者と地域の連携

情報管理システムと介護カード方式の介護経過報告システムを統合します。XMLによる情報連携により、地域連携を図ることが目指します。また、介護事業者と協力し、実証実験を行い、実用レベルまでユーザビリティを高めていきます。

本研究は、総務省の戦略的情報通信研究開発推進制度 (SCOPE) の地域 ICT 振興型研究開発に「介護・医療支援業務のための安全でバリアフリーな情報共有基盤の研究開発」として採択されており、平成19年度から2年間に渡って、研究が進められます

参考 URL : [http://www.soumu.go.jp/joho\\_tsusin/scope/outline/outline.html](http://www.soumu.go.jp/joho_tsusin/scope/outline/outline.html)